

～農地整備事業(経営体育成型) 海道地区(宇都宮市海道町)～

[概要]

本地区は、宇都宮市の北東部に位置する水田地帯であり、小区画の農地、用排兼用の土水路、幅の狭い農道となっていて営農に多大な労力を要しています。

このため、令和2年度に事業採択を受けて、農地整備の実施により水田の汎用化や省力化技術の導入により生産コストの低減を図ることとしています。

更に、農地の集積・集約化を促進するとともに、「いちご」の生産拡大を推進することとしています。



自動給水栓検討会



将来のいちご団地を想定して

[事業内容]

- ・受益面積：71.4ha(水田70.3ha 畑1.1ha)
- ・工期：R2～R8
- ・事業内容：①区画整理工A=64.8ha
道路工L=6.2km、用排水路工L=20.1km
②農業用排水L=1.6km
③生態系保全空間整備
- ・総事業費：18.7億円
- ・作付作物：水稲、飼料用米、いちご、にら、ブロッコリー、トマト、なす、二条大麦

問い合わせ先 農地整備課:028-623-2364

河内農業振興事務所:028-626-3097

[整備前状況]



地区北側



地区南側

[受益者の声]

海道土地改良区
小林理事長

海道地区では、高齢化や後継者不足の中、地区内外から広く人材を求め「いちご団地」を創設するとともに、集落営農法人による地区農業の総合管理を目指します。そのため、既成の考え方や前例に拘ることなくオリジナルな取組を果敢に実践してまいります。

[地区解説図]

